

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 平成22年6月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 平成22年7月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成22年6月のアクセス件数、アクセス順位及び平成22年7月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については総務局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成22年6月)

平成22年6月の総アクセス数は、195,505件でした。主な内訳は、感染症63.7%、食品衛生14.4%、保健情報8.5%、検査情報月報4.0%、生活環境衛生2.1%、薬事1.3%でした。

(2) アクセス順位 (平成22年6月)

6月のアクセス順位(表1)は、第1位が「マイコプラズマ肺炎について」、第2位が「口てい疫(口蹄疫)について」、第3位が「百日咳について」でした。

第1位に「マイコプラズマ肺炎について」が入りました。

国立感染症情報センターの報告によりますと、第22～24週(5/31～6/20)における、マイコプラズマ肺炎の定点あたりの報告数は、増加しており、過去5年間の同時期と比較して多い状況でしたが、第25～26週(6/21～7/4)以降は、定点あたりの報告数は減少しています。

第2位に「口てい疫(口蹄疫)について」が入りました。

平成22年4月20日に、宮崎県において口てい疫(口蹄疫)の疑似患畜の1例目が確認され、6月24日には、口てい疫(口蹄疫)の疑似患畜(199,293頭)全ての殺処分・と体の埋却が完了しました。

6月のアクセス件数は、5月(41,782件)の約1/4と減少しました。大幅な減少は、4月から続いていた宮崎県での口てい疫(口蹄疫)の感染が、6月に入ってから、終息した事による影響と思われます。

第3位に「百日咳について」が入りました。

成人での感染が増加しており、成人の占める割合が、過去10年間で最高となっています。

表1 平成22年6月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	マイコプラズマ肺炎について	10,428
2	口てい疫(口蹄疫)について	9,991
3	百日咳について	9,243
4	衛生研究所トップページ	3,452
5	アデノウイルス感染症について	2,990
6	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	2,823
7	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	2,746
8	サイトメガロウイルス感染症について	2,591
9	感染症トップページ	2,508
10	性器ヘルペス感染症について	2,420

データ提供:総務局IT活用推進課

(3) 電子メールによる問い合わせ（平成22年7月）

平成22年7月にホームページのお問い合わせフォームを通していただいた電子メールによる問い合わせの合計は、3件でした(表2)。

表2 平成22年7月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
ポリオワクチンについて	1	感染症・疫学情報課
トキソプラズマについて	1	感染症・疫学情報課
横浜市衛生研究所年報について	1	検査研究課 水質担当

2 追加・更新記事（平成22年7月）

平成22年7月に追加・更新した主な記事は、11件でした(表3)。

表3 平成22年7月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
7月8日	【横浜市感染症流行情報】 - 注意すべき感染症 ヘルパンギーナ 等 -	追加
7月9日	感染症に気をつけよう(7月号)	追加
7月12日	口てい疫(口蹄疫)について	更新
7月12日	横浜市における麻しん患者届出状況 (2010年)	更新
7月23日	アレルギー物質の検査について	更新
7月23日	遺伝子組換え食品とは？	更新
7月23日	遺伝子組換え食品の検査	更新
7月26日	猫ひっかき病について	更新
7月27日	熱中症(熱射病、日射病)を予防しましょう	更新
7月29日	アシネトバクター感染症について	更新
7月30日	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況	更新

【 感染症・疫学情報課 】